

2020年11月5日 第2427回例会
11月第1例会

Rテーマ ROTARY: ROTARY OPENS OPPORTUNITIES
「ロータリーは機会の扉を開く」

本年度会長テーマ
「ロータリーを心地よく」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

浜田会長



私は、広島西ロータリークラブは一義的には社会奉仕団体であっても、親睦団体としての部分がかかなり濃いように感じておりますが、一般市民の方はロータリークラブは社会奉仕団体の一つとして見られている筈であります。

社会奉仕団体といえばライオンズクラブもあります。当クラブへの入会当初、ロータリークラブとライオンズクラブの違いがよく分かりませんでしたので、ある先輩にお聞きしましたところ「ライオンズクラブは主にお金を集めて困っていると思われる所に寄付する団体で、ロータリーに馴染めずロータリーを辞めた方が始めたところ。ロータリークラブは各個人が体を使って汗を流し、主に自分の職業を通して社会奉仕をしようとする団体。そんな程度の違いではないか」といったように教えていただいたように覚えております。ウィキペディアでライオンズクラブを検索してみますと「ライオンズクラブとはロータリークラブのように社会奉仕活動を職域や個人で行うだけでなく、集団のチームワークで有意義に効果を高める目的の友好団体である」とあり、ロータリークラブとの明確な違いはあまり無いように感じました。

いずれにしても、活動のため・奉仕のためには基礎となります資金が必要です。我々の所属しますロータリークラブはロータリー財団という

別組織を作り、そこに資金を集めて世界中の有益な奉仕活動に使用しています。

なおロータリー財団の寄付金の集め方も使途の方法も多岐にわたりますので多少の専門性が必要とされるため、国際ロータリー第2710地区からの要望により、最近の委員メンバーは最低3年は継続してロータリー財団委員会に所属することになっております。

☒ 新会員に会員証、ロータリーバッジ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈



村重 紀構 君（推薦者：諏訪 昭登君、古本 竜一君）

☒ End Polio Now: 「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン感謝状の披露（ロータリーのポリオ根絶活動に少なくとも1,500ドルを寄付したクラブに贈られる）



賃貸業に変更し職場も東京となり、時代の移り変わりを感じています。今後は顧問として会社に携わりますので、今後ともよろしく願います。

川妻君（自主申告・ダブル）、川西君

①広島西RC創立50周年記念誌をゆっくり読ませていただきました。2002-2003年広島南RCでガバナーをさせていただきました父のことや2012年父が力を入れていた「ロータリー世界平和フォーラム」等、懐かしく読ませていただきました。

私も広島西RCでお役に立てるよう気持ちを新たにいたしました。

②先日ご紹介があったトータテが手掛けられた牛田の住宅ですが、長男家族が購入させていただきました。とても環境も良く、そして収納の多い新築に魅了されてしまいました。

ということで、住宅を提供されました川西君もご出宝お願いいたします。

村重君、諏訪（昭登）君、古本君

広島西ロータリークラブご入会おめでとうございます。ロータリーでのご活躍をお祈りし、スマイルボックスへご招待いたします。

推薦者の諏訪（昭登）君、推薦同意者の古本君もそれぞれご出宝をお願いいたします。

上野（純）君

①9月15日の中国新聞に『値引き多い高級宿人気集中』と題し、温泉街・宮浜温泉の老舗旅館「石亭」の上野（純）君のコメントが掲載されていました。

現在需要の方がずっと高い状態が続いており、年内の予約はほぼ埋まっているとのことでした。

②10月27日の中国新聞に『量よりもてなし』と題し、宮島口商店会会長の上野（純）君の記事がありました。

生き残る観光地になるために、地元の魅力を磨く力と地域がまとまることによって水の都として自然豊かな景観をもっとアピールすることが重要だとありました。

ということで、上野（純）君と宮島口商店会、そして石亭のますますのご発展を祈念し、ス

マイルボックスへご招待します。

武田君

10月10日、中国新聞に『建築業進むデジタル化』と題し、戸田建設 広島支店の記事が掲載されていました。

中国地方の現場にデジタル技術を次々と導入し、ホテル建設から作業員の安全教育などにも活用しているとありました。

瀬崎君

10月30日、中国新聞に『車いす乗車OK 広電、空港バスに導入』と題し、広島電鉄株の記事がありました。

中国地方の高速バスでは初めて、車いすに座ったまま乗り降りできるリスト付きの車両だそうです。

スマンボックス

井下君

先週10月29日の外部卓話が例会終了時間を15分も過ぎてしまいました。プログラム・出席委員会の私の念押しが足らなかったことを深く反省しています。

皆様のご予定に支障をきたしましたことをお詫びいたします。

ポール・ハリスのことば 抜粋

諏訪 昭登（紫輪会）編より

「独断的ロータリーでなく」

全員の意見が一致することは到底望めない。人々の考えの違いは色あいの違いよりもはるかに変化に富んでおり、また変えにくいものである。人が何を信ずるかは、気質、遺伝、環境、経験など、非常に多くの力によって決まるものであり、また指導者は自分の判断に忍耐と寛容を加味していかなければならない。独断でものごとを決めるロータリーでは役に立つはずがない。

（“My Road to Rotary”より）

卓話予告

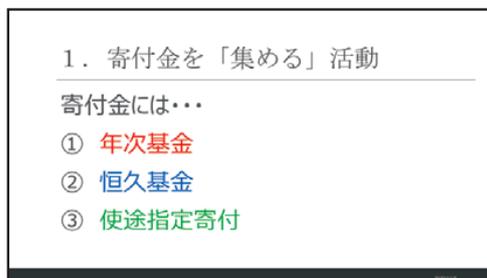
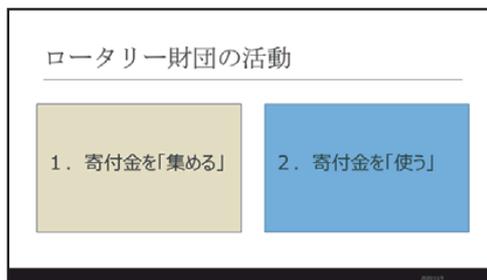
日時	テーマ
11/19(木)	「ロータリー情報をクイズで学ぶ」 ロータリー情報委員長 小橋 敏幸 君

■ 財団部門 強調プログラム

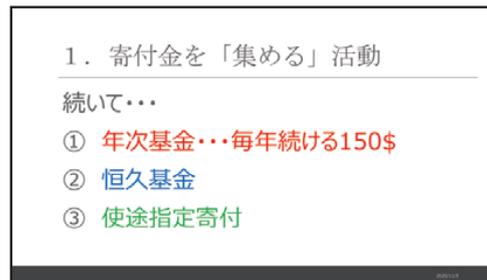


ロータリー財団の現状
及び寄付の状況

ロータリー財団委員会 副委員長
吉田 大蔵 君



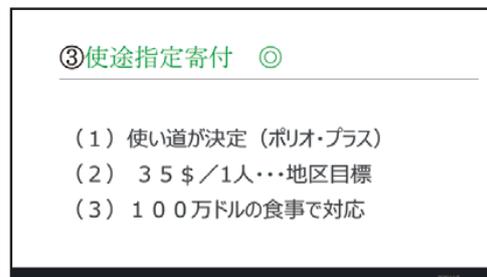
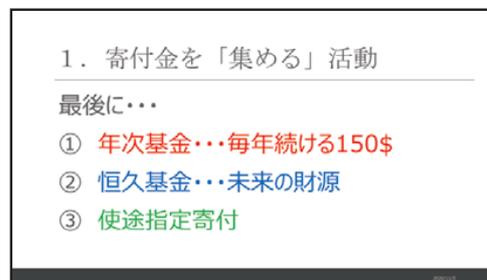
今回よく覚えてもらいたい基金はこれ! 「年次基金」です。ロータリアン全員に関係あり、毎年続けてもらいたい基金です。
地区目標は1人150\$です。



「恒久基金」は将来のために積み立てる基金です。

累計で1000\$に達するとベネファクターと呼ばれます。余裕のある方は是非お願いします。

広島西ロータリークラブには19名のベネファクターがいらっしゃいます。各ロータリーから毎年1人はベネファクターを出して欲しいと言われています。



「使途指定寄付」はポリオプラスなど、使い道が決まっている寄付です。地区目標は1人35\$ですが、この寄付部分は皆さんよくご存じの100万ドルの食事から捻出されているとご理解ください。

1. 寄付金を「集める」活動

まとめ・・・

- ① 年次基金・・・毎年続ける150\$
- ② 恒久基金・・・未来の財源
- ③ 使途指定寄付・・・目的別毎年35\$

1. 寄付金を「集める」活動

目標

毎年150\$ / 1人

150\$ @ 105円 = 15,750円

主要在広ロータリーの年次基金実績
目標150\$ (2019-2020)

No	クラブ名	会員数	寄付額(1人当)	達成率
1	広島	114名	154\$	103%
2	広島東	114名	161\$	115%
3	広島北	99名	174\$	115%
4	広島南	89名	156\$	103%
5	広島東南	100名	184\$	100%
6	広島西南	67名	172\$	116%
7	広島西	85名	120\$	80%



この円グラフは我ら西クラブの寄付額の前年度実績を表したものです。

少しわかりにくいですが、寄付額ゼロのメンバーが30%、99\$以下のメンバーが5%で、目標未達メンバーが約35%になります。人数にして約30名です。

これからわかるようにその方々が寄付しないのではなく、我々のPRが少ないか説明が分かりにくいのだと思います。



卓話風景



ロータリー財団の仕組み
及びその重要性の説明
並びに会員への寄付の
お願い

ロータリー財団委員会 委員長

鈴木 義尚 君

ここからは今年の夏、ロータリー財団に大きなニュースがとび込んできましたので、ご案内させていただきます。

世界保健機関 (WHO) は、今年8月25日、WHO アフリカ地域の全47か国において野生型ポリオウイルスの伝播が正式に断ち切られたことを発表しました。これは、ロータリーが最優先事項として掲げてきたポリオの世界的根絶に向けた、歴史的かつ重要な前進となりました。ロータリークラブによる数十年にわたる取り組みの成果であります。

現時点での残された課題は、ポリオの感染が途絶えたことのないアフガニスタンとパキスタンの2か国における野生型ポリオウイルスの根絶です。アフリカでも引き続き、野生型ポリオウイルスが戻らないように、またワクチンの由来のポリオウイルスから子どもを守るために、日常的な予防接種を強化する必要があります。ワクチン由来ウイルスによる症例はまれですが、アフリカの一部地域で症例が確認されています。

ポリオを根絶するには、質の高い予防接種キャンペーンを引き続き優先して展開しなければなりません。新型コロナウイルスの流行中も、子どもへのポリオ予防接種を行いつつ、医療従事者を新型コロナウイルスから守り、感染拡大につながらないようにする必要があります。

世界の保健関係者や専門家は、アフリカだけでなく「世界からポリオを根絶する」という最終目標を達成するには、今後も資金調達とアドボカシーを維持していくことが重要であると述べています。この目的のために、ロータリー会員は引き続き重要な役割を担っています。

「今回の快挙はポリオのない世界に向けた大きな一歩です。しかし、闘いはまだ終わっていないわけではなく、世界のポリオ根絶を実現するには、ロータリー会員と寄付者からの支援、そして医療従事者による懸命な努力がまだまだ必要とされます」ポリオ根絶活動へのご協力お願いいたします。



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 浜田 広
幹事 原 敬

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

